NIE実践報告

1．タイトル：☆権利は尊重されていますか

2．学校名

長野県上田市立菅平中学校

3．実践者名（代表者名）

岡部　仁

4．学年

第3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

総合的な学習の時間　19人

6．単元（本時の学習課題）名

子どもの権利条約を学ぶ

7．目標（狙い）

新聞記事を使って、記事の内容やデータの解釈を自分のことばや描画、グラフ、表で表現し、相手にわかりやすく伝えることができる。

8．評価の視点

子どもの権利条約が国連で採択されてから今年で20年。日本に住んでいる生徒にとっては当たり前の権利が守られていないことを黒柳徹子さんの新聞記事から知ることができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

人権について学ぶ　総合的な学習の時間　4時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)ネットオークションと著作権について(1時間)
(2)グーグルの本の電子化と著作権について(1時間)
(3)子どもの権利条約について(1時間)
(4)人権標語をつくる。(1時間)
新聞記事を使い、記事の内容を確認しながら進めていく。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

子ども達の権利にもいろいろなものがあった。でも、恵まれていない国の子ども達は、それらの権利が守られていなかった。でも、恵まれていない国の子ども達は必死に生きていた。日本は豊かだけど、そういう子ども達がいる事を考えて生きたいと思った。

12．成果と課題

記事の一部を隠し、そこにどんな文章が入るか推測させることができた。
記事を読み、どんな内容が書かれているか説明することができた。
信濃毎日新聞社の記事検索データベースを使い、過去1年間分の著作権の記事を探し出すことができた。
NIE実践校の指定が終われば公共の図書館などで記事を探さなくてはならない。記事検索データベースは今後も無償で提供してもらえるとありがたい。